

特定非営利活動法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク  
第6期活動報告（2009年9月1日～2010年8月31日）

## 1. 組織体制

同志社大学産官学連携支援ネットワーク役員一覧

理事長：八田英二（同志社大学長）

副理事長：五島 洋（弁護士：弁護士法人 飛翔法律事務所 代表）

理事：大谷康弘（公認会計士：（株）関西ベンチャーインキュベーター代表取締役）

小川佳秀（宝印刷（株）営業部長）

長田一郎（（株）ホロニック代表取締役社長）

抱 厚志（（株）エクス代表取締役社長）

片山傳生（同志社大学企画部長・生命医科学部 教授）

田中 譲（英国国立ウェールズ大学経営大学院 MBA〈日本語〉プログラム  
アカデミック・ディレクター）

辻内伸好（同志社大学研究開発推進機構・副機構長 理工学部教授）

眞下晋一（弁理士：ましも特許事務所）

松本敏史（同志社大学商学部 教授）

脇本裕正（三井住友海上火災保険株式会社 インシュアランス・コンサルタント）

和田 元（同志社大学国際センター所長・生命医科学部 教授）

監事：稲津喜久代（司法書士：あおぞら司法書士法務総合事務所）

中居成子（㈱ハート・アンド・キャリア 代表取締役）

\*カッコ内の役職等は2010年8月31日現在のものです。

## 2. 会員数（2010年8月31日時点）

個人：正個人会員 62人 賛助個人会員 3人 学生会員 4人 合計 69人

団体：正団体会員 15団体 賛助団体会員 3団体 合計 18団体

ご参考までに（2009年8月31日時点）

個人：正個人会員 64人 賛助個人会員 2人 合計 66人

団体：正団体会員 13団体 賛助団体会員 4団体 合計 17団体

## 3. 活動内容

### ① 社会起業家養成塾（京都府地域力再生プロジェクト支援事業）

スタートアップ時期の社会起業家にセミナーを受講していただき、半年間で持続可能な起業家に育てていただく、という趣旨で、「社会起業家の創出」、「発展的教育の場の提供」、「関係者の社会貢献」を目的に企画しました。

京都府の地域力再生プロジェクト支援事業として採択され、初めての試みということで試行錯誤の面はございましたが、コーディネーターの頑張り、団体会員によるサポート、そして何よりも受講生の努力により、初回としては成功と評価できるものになりました。

なお、この事業は大学の文部科学省産官学連携自立化促進プログラムの事業の一環として、大学との協力の元に実施しております。

支援プログラムとして下記の講座を行いました。(資料番号②-1 土曜講座パンフレット)

日	場所	内容	講師ほか
2010年 7月31日 8月28日	京都市 ホテルグランヴィ ア京都	「社会起業家養成塾」 土曜講座 (全4回のうち今年度2回行う)	第1回 恩村政雄氏 大谷康弘氏 第2回 小田嶋淳氏 水越稔子氏

## ② 京都ブランド活性化事業（京都府緊急雇用対策事業「NPOからの提案型事業」）

京都府緊急雇用対策事業「NPO・企業等からの提案型事業」で採択された「産官学連携による京都ブランドの活性化事業」として、「湯の花温泉」活性化に向けての学生プロジェクトの現地取材によりイラストマップの作成、「京あられ・京おかき」の地域団体商標による京都ブランドへの浸透化へ向けての学生プロジェクトからのシンボルマーク等の提案を行いました。「京都産すぐき」の新商品開発については商品開発サークルの学生と共に取組中です。

京都における文化拠点・エンターテイメント拠点のあり方に関する検討として、

「町屋・廃校等の有効活用事例調査」

「学生主体の京都活性化についての取組状況調査」

「伝統工芸・職人などの新たな取組事例調査」

「京都の外国人留学生・観光客に関する“京都意識調査”」

につき、学生プロジェクトを組成し京都ブランド活性化に向けた取り組みを実施しています。

この活動の一環として、下記のイベントを行いました。

日	場所	内容	講師ほか
2010年 1月29日	京都市 鳴海屋 同志社大学	中国：精華大学の学生を京あられ・京おかきメーカーの鳴海屋様の工場見学 その後、同志社大学内にて意見交換会	京都米菓工業協同組合 様  (資料番号②-2 新聞記事)
2010年 2月19日	同志社大学 クラーク記念館	「同志社×吉本 京都プロジェクト」～よしもと式準備体操と実践～	落語家 桂三風氏 他 吉本興業関係者  (資料番号②-2 新聞記事)
2010年 3月26日	上賀茂神社	京都ブランド活性化事業「京すぐき商品開発」すぐきの歴史的背景を探る見学会	上賀茂神社 権禰宜 村松晃男氏
2010年 7月11日	京都市 御すぐき処 なり田 (姉小路堺町店)	京都産すぐき商品開発サークル TAP試食・新商品検討会	

### ③ ビジネスアトリエ

社会起業家、IT 起業家を招き、それぞれの事業を紹介し異業種交流の機会を設けるイベントで一般の社会人、学生の方々も参加し、気軽に意見交換できる場を 京町屋さいるん館で月に一度行っています。一般のセミナーなどと違い、大正時代のものを蘇らせた京町屋の畳の上で、車座になって話をするという形が、今では少なくなった近所の寄合の雰囲気醸し出し、おのずと本音が語られる 和やかな打ち解けた意見交換会で、会を追うごとに広がりを見せています。

下記の日程で実施しました。(資料番号②-2 新聞記事 ②-3 ビジネスアトリエチラシ)

日	場所	内容	講師ほか
2009 年	京都市	ビジネスアトリエ	第 1 回
9 月 25 日	京町屋	(第 6 期 全 7 回)	三田果奈 氏 今西杉広 氏
10 月 20 日	さいるん館	社会起業家と IT 企業家による	第 2 回
11 月 20 日		講演・交流座談会	西村和代 氏 大溝俊充 氏
12 月 16 日			第 3 回
2010 年			高島千晶 氏 長島弘和 氏
1 月 14 日			第 4 回
2 月 18 日			村上祐章 氏 高畑欽哉 氏
3 月 10 日			第 5 回
			竹田勝幸 氏 山根弘照 氏
			第 6 回
			田中淳志氏 井上太市郎 氏
			第 7 回
			高田 実 氏 宇都将人氏
2010 年	京都市	ビジネスアトリエ	第 1 回
6 月 21 日	京町屋	(全 7 回のうち第 6 期中 3 回)	河内崇典 氏
7 月 22 日	さいるん館	社会起業家と IT 企業家による	第 2 回
8 月 26 日		講演・交流座談会	塩山 諒 氏 和田昌之 氏
			第 3 回
			小野邦彦 氏 瀬野陽介氏

### ④ 各種研究会について

#### ◇プロジェクト科目推進研究会 ※自主研究会報告 (資料番号②-4 プロジェクト科目応募フォーム)

従来、自主研究会として取り扱っていたプロジェクト科目につきましては、今年度不採択となったことを受けまして、来年度こそは採択されるように、外部理事と土業研究会の中心である岩淵会員とで協議し、「専門家と一緒に本気で考え、理想の企業像を探そう！」というテーマで、通年科目として応募しております。

#### ◇土業研究会 ※自主研究会報告

本 NPO には多くの土業の方々に参加されています。そこで当研究会では NPO 会員の土業に対する要望の取りまとめを行い、NPO を通じて集まった土業メンバーの交流の場を増やすことで、会員間のネットワークを強化したいと考えています。また、同業者・同業者以外の知り合いを増やすことで、NPO の活動を支援することに加えて、自らの仕事にもプラスの効果が期待できる場となればと思っています。

今年度の具体的な活動としては、定例会の開催の他、大阪市立中央図書館と共催で「図書館ビジネス講座 元気塾」を以下の通り開催いたしました。

- ・ 6月 「知恵の経営」 あなたの企業がイキイキニコニコに変身します（講師：恩村会員）
- ・ 7月 知的財産の基礎と活用（特許を中心として）（講師：眞下理事）
- ・ 8月 会社設立手続きいろは（講師：赤松会員）
- ・ 9月 契約書ノウハウとブラッシュアップ（講師：五島副理事長）  
（次年度以降開催予定）
- ・ 12月 労務管理の基礎知識・・・はじめての雇用で気をつけるポイント（講師：小田嶋会員）
- ・ 1月 会社経営に必要な財務知識～金融機関はここを見ている～（講師：脇本理事）

次年度も会員相互の交流を図っていくとともに、本年度同様、セミナー等の開催により外部に対してNPOをアピールしていきたいと考えています。

\* この研究会に興味のある方であれば、士業であるか否かに関わらず参加を歓迎します。

### ⑤ その他イベント一覧

日	場所	内容	講師ほか
2009年 9月19日 20日	丹波ワインハウス	京丹波プロジェクトイベント 地元産品を使った食フェスタ	吉兆松花堂店 店長 村上寛治 氏 多岐町役場 岸川政之 氏 新調理システム推進会長 渡辺彰 氏
2009年 10月18日	丹波ワインハウス	京丹波プロジェクトイベント 「まめおやの会」ワンコイン体験	
2009年 10月30日	キャンパスプラザ 京都	同志社大学リエゾンフェア (本NPO後援) (資料番号②-5 フェアチラシ)	五島副理事長 「社会起業家養成塾の取り組み」 他
2010年 3月2日	同志社大学 寒梅館	中小企業大学校関西校 研修会 -本NPO協力- (資料番号②-6 トップマネジメント 講座チラシ)	山口 栄一 氏 (同志社大学大学院教授) 溝井 伸彰 氏 (溝井&パートナー経営コンサルティング事務所 代表)
2010年 7月3日	同志社大学 明德館	同志社ビジネスサークル DVT 支援講演会	倉林 陽 氏 (Globespan Capital Partners) 「Introduction of US Entrepreneurship」
2010年 7月21日	大阪市 ウエスティンホテル大阪	池田泉州銀行との共催イベント (資料番号②-7 案内チラシ)	村田 晃嗣 氏 (同志社大学法学部教授) 「今、産学連携は新たなステージに」

## ⑥ 起業家支援・育成サポート

### ・経営支援相談室における起業相談

昨年に引き続き、田中理事による起業相談を行いました。

アドバイザー：田中譲（NPO 理事）

### ・「同大・京銀ベンチャー支援会議」に参画

同志社大学は京都銀行様と共同で、産学連携をさらに発展・充実させ、ベンチャー支援をよりいっそう推進していくため、「同大・京銀ベンチャー支援会議」を設置しており、その委員会メンバーとなっています（委員会事務局はNPOが担当）。当研究会の役割の一つは一昨年1月に立ち上げた「京都・同志社発ベンチャー育成ファンド」への企業の推薦などを行うことです。

（その他に、同志社大学は池田泉州銀行様との連携協定による「池銀キャピタル夢仕込ファンドD/I投資事業組合」を組織し、投融資制度を持つ）

### ・第6回同志社大学ビジネスプランコンテスト（2009年12月12日）

- ・正団体会員である(株)池田銀行様、(株)南都銀行様が協賛。
- ・同志社校友会大阪支部産学連携学部会（LCC）が協賛。

## ⑦ネットワークの構築

7月21日の池田泉州銀行様とのイベントでは、非常に多くの方々にお集まり頂き、大盛況でした。これをきっかけに池田泉州銀行様のビルをお借りして、マネジメントの系の産学連携セミナーを定期的で開催する予定であり、同セミナーは本NPOが主催します。また、南都銀行様とも産学連携のマッチングをサポートする企画の定期開催について協議中です。

## ⑧同志社校友会大阪支部産学連携部会（LCC）との連携 \*Liaison Clover Club

本NPOが後援を務めた同志社大学リエゾンフェア（2009年10月30日開催）にてご協力をいただき、活動の活性化をはかりました。

## ⑨広報活動

- ・メールマガジンの発行（会員、非会員に関わらず、月に1度程度発行）
- ・ホームページによるPR（<http://www.doshisha-net.org/>）
- ・イベント開催によるPR活動

以上